

令和6年3月26日 第22回

青森県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 資料 1

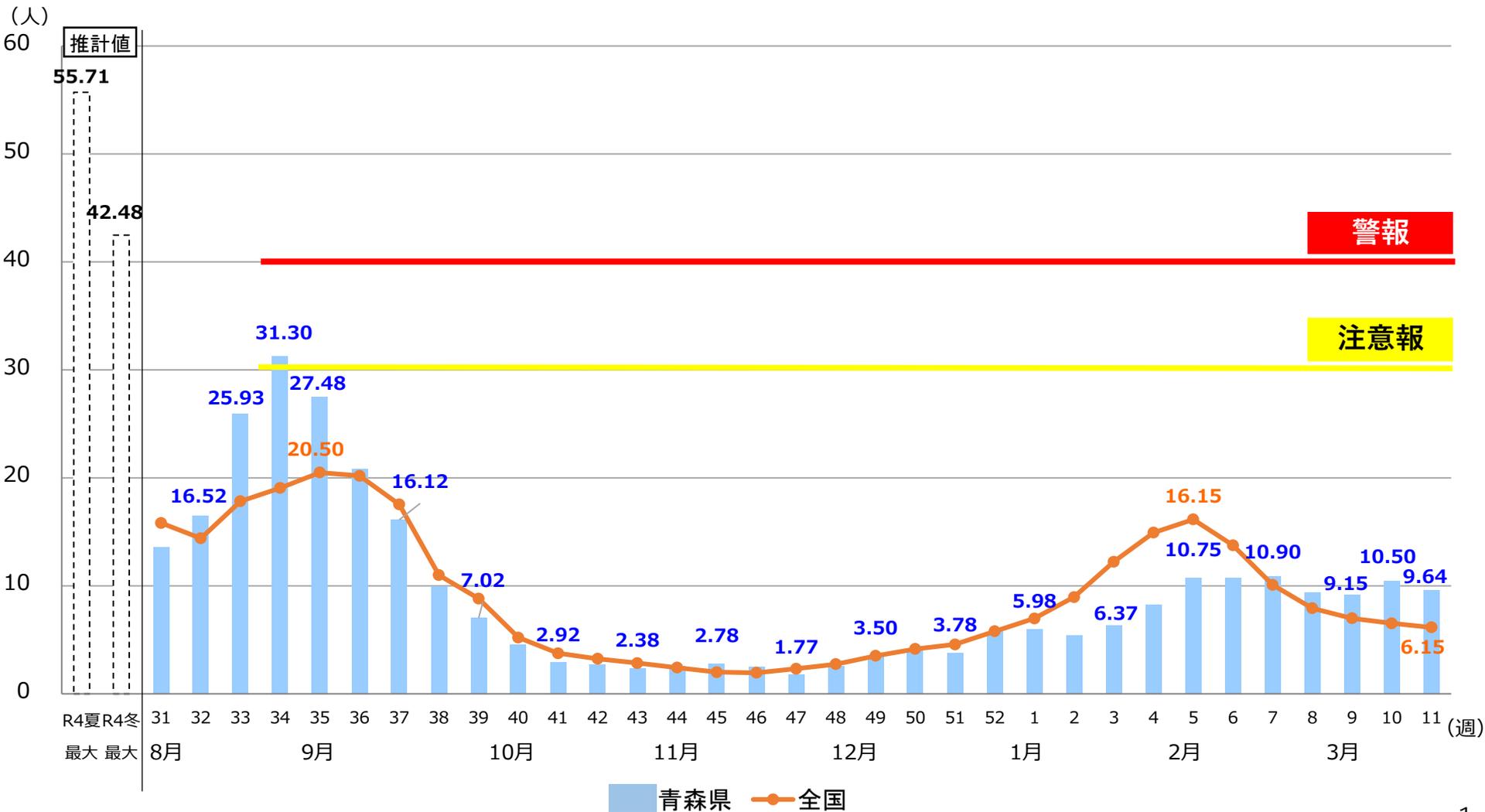
青森県の感染状況等について

健康福祉部保健衛生課
新型コロナウイルス感染症担当

1 定点医療機関当たり報告患者数の週別推移

(令和5年第31週(7月31日~8月6日)~令和6年第11週(3月11日~17日))

○ 令和6年に入り患者数が増加したが、10人前後で緩やかに推移しており、昨年夏期と比較して感染規模が縮小している。

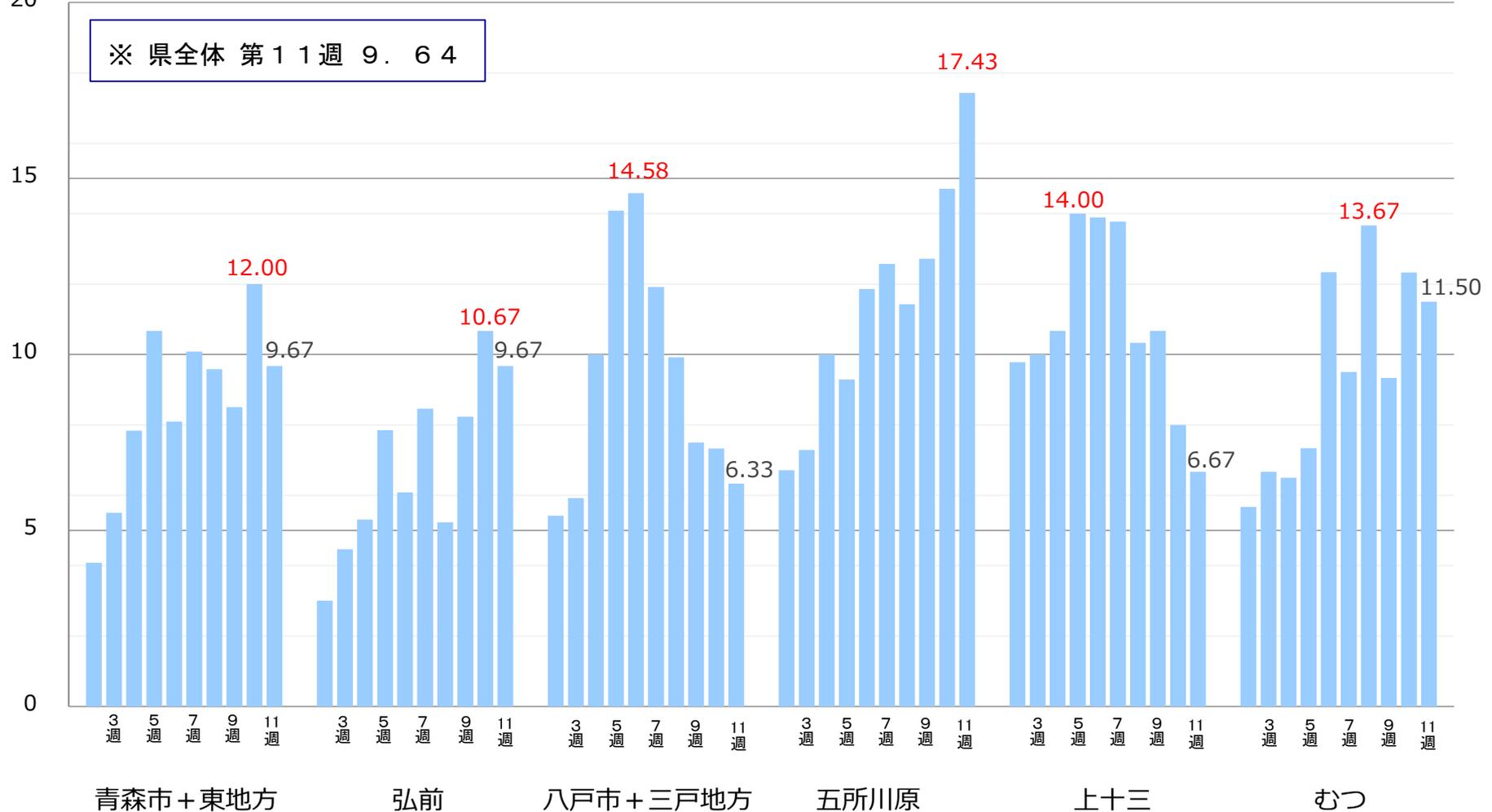


2 圏域別の定点医療機関当たり報告患者数の週別推移

(令和6年第2週(1月8日~14日) ~令和6年第11週(3月11日~17日))

- 五所川原保健所管内で3週連続して増加し最も多い。
- 明らかな減少傾向には至っておらず、増減を繰り返している地域が多い。

(人)
20

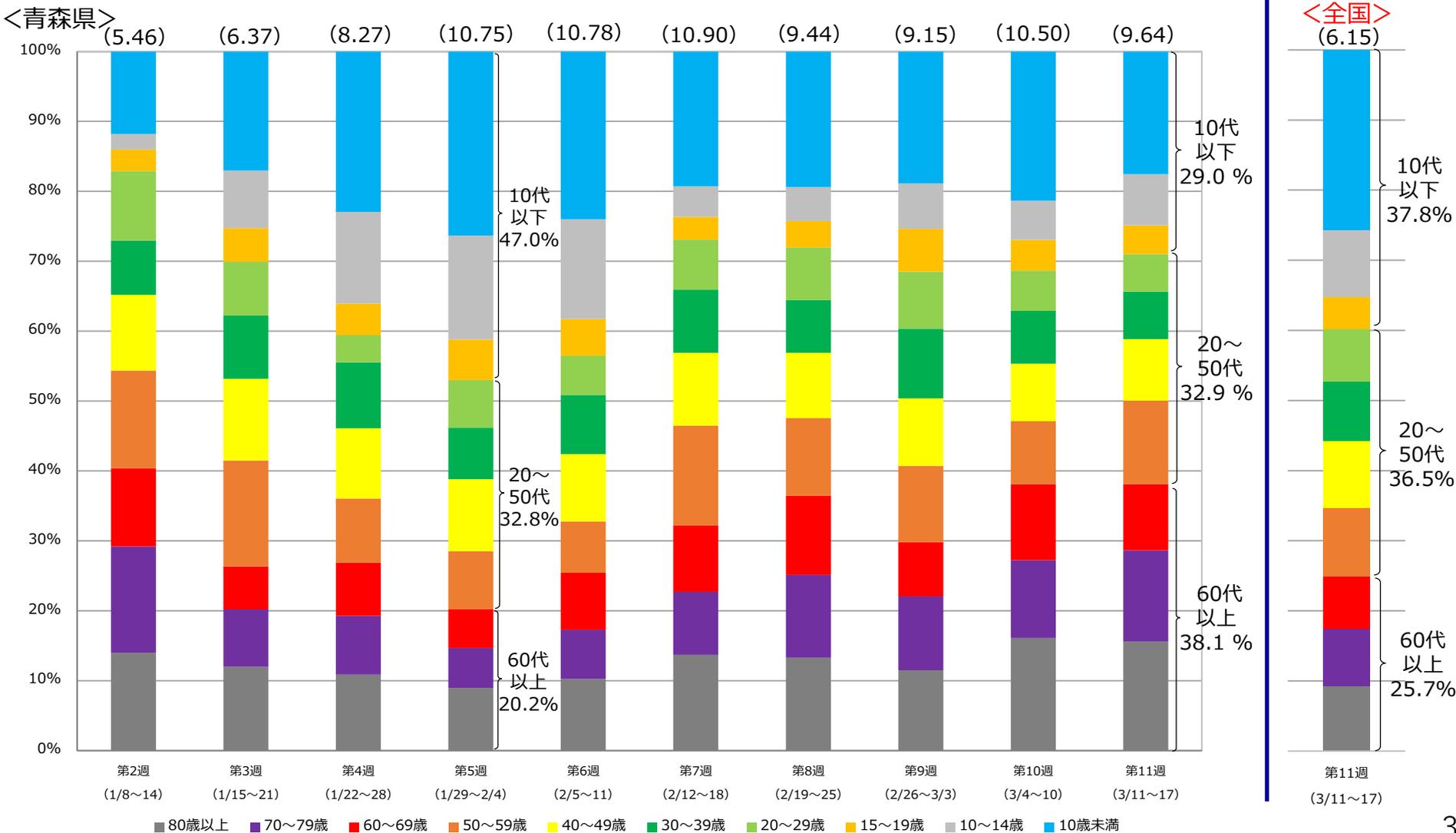


3 定点医療機関当たり報告患者数の年齢階級割合の週別推移

(令和6年第2週(1月8日~14日) ~令和6年第11週(3月11日~17日))

○ 10代以下の患者の割合は、第5週をピークとしてその後減少傾向にあるが、60代以上の患者の割合は、第5週以降増加傾向が継続している。

○ 青森県の60代以上の患者の割合は、全国よりも多くなっている。



4 全国の定点医療機関当たり新規患者数の状況

(令和6年第2週(1月8日~14日)~第11週(3月11日~17日))

<厚生労働省資料>

区分	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週
	1/8~14	1/15~21	1/22~28	1/29~2/4	2/5~11	2/12~18	2/19~25	2/26~3/3	3/4~10	3/11~17
北海道	10.53	10.78	13.73	15.40	14.95	10.31	8.38	7.26	5.76	4.98
青森県	5.46	6.37	8.27	10.75	10.78	10.90	9.44	9.15	10.50	9.64
岩手県	10.34	10.93	16.82	16.15	18.07	12.40	11.57	11.07	10.90	11.28
宮城県	7.91	12.81	18.78	19.21	19.02	14.51	12.03	13.16	12.10	11.96
秋田県	6.25	7.78	9.45	10.84	11.10	9.37	9.29	10.00	10.04	10.51
山形県	6.79	10.84	15.05	15.84	15.67	12.77	11.16	12.33	11.16	10.51
福島県	12.10	18.99	23.94	24.49	19.18	13.55	10.29	9.91	9.09	8.59
茨城県	14.09	18.33	21.15	22.46	19.70	15.46	11.70	9.88	8.43	7.88
栃木県	10.39	16.64	21.01	20.49	17.61	13.92	10.39	8.68	7.32	7.38
群馬県	8.72	14.88	20.66	21.74	19.89	11.76	8.80	8.51	7.18	6.89
埼玉県	9.26	14.50	19.16	18.29	14.87	10.73	8.34	6.85	6.67	6.26
千葉県	11.41	16.03	20.88	21.74	16.51	12.47	8.81	7.72	7.59	7.00
東京都	5.65	8.33	11.27	11.38	9.37	6.90	5.30	4.66	4.25	3.70
神奈川県	6.05	9.57	13.56	14.66	11.01	7.39	6.10	5.33	4.93	4.45
新潟県	6.65	10.08	14.84	18.92	18.48	12.64	11.27	12.93	11.94	11.36
富山県	7.90	11.85	16.71	16.10	14.44	9.58	7.21	7.15	6.85	6.00
石川県	10.48	14.33	20.91	24.52	21.91	15.48	11.08	10.31	8.67	7.50
福井県	4.31	7.69	11.36	12.90	14.13	9.97	6.67	6.44	6.23	5.10
山梨県	12.85	14.78	17.98	18.12	16.00	12.83	9.20	8.54	8.88	7.85
長野県	14.05	15.82	21.01	22.13	17.47	14.14	10.08	8.61	7.20	7.47
岐阜県	14.29	16.15	16.30	17.68	17.00	15.16	10.89	8.30	8.39	8.51
静岡県	11.35	15.31	19.14	21.49	17.66	12.73	10.09	7.42	6.37	6.88
愛知県	14.17	17.33	21.24	22.55	20.06	14.03	10.79	8.71	7.69	7.52
三重県	9.92	15.76	16.60	18.74	16.04	10.46	8.35	6.99	7.14	6.04
滋賀県	7.60	9.10	10.32	11.33	11.12	8.38	7.08	6.13	7.12	5.78
京都府	7.93	9.70	10.91	12.31	10.56	7.02	6.62	6.17	6.02	5.77
大阪府	6.18	7.96	8.88	9.36	7.82	6.38	5.03	4.79	4.34	3.85
兵庫県	6.58	9.20	10.56	10.99	9.14	6.04	5.17	4.74	4.43	4.60
奈良県	8.22	10.60	11.51	13.91	14.25	10.65	7.80	9.30	6.63	5.98
和歌山県	8.10	12.33	13.47	16.31	12.78	8.24	7.04	5.16	5.37	5.73
鳥取県	8.24	12.28	11.10	12.07	14.34	10.69	9.41	7.69	8.03	7.34
島根県	6.13	9.13	8.53	11.58	10.05	8.16	7.42	5.92	6.16	6.08
岡山県	8.67	11.37	11.96	13.45	11.90	10.26	8.52	8.18	7.49	6.79
広島県	8.21	11.42	14.14	17.36	15.77	9.43	7.51	5.51	5.25	4.76
山口県	8.61	13.76	16.39	15.81	12.81	9.22	6.88	6.03	4.96	4.97
徳島県	11.81	15.22	16.32	15.22	14.57	10.86	8.65	6.51	6.59	5.00
香川県	8.51	13.64	16.62	17.64	13.47	10.81	7.15	6.85	6.06	5.21
愛媛県	10.23	13.97	17.44	21.33	18.13	12.82	8.20	6.48	5.43	5.25
高知県	10.98	13.95	13.59	15.39	10.55	10.00	7.75	4.95	5.68	6.14
福岡県	8.23	10.40	11.46	13.96	11.66	9.18	6.76	5.27	5.47	5.02
佐賀県	13.82	17.05	15.54	19.69	14.62	10.67	10.00	7.95	8.90	6.74
長崎県	10.90	12.97	12.01	14.80	12.24	9.87	7.26	6.19	7.07	8.17
熊本県	12.86	16.08	17.16	19.23	13.98	9.51	7.76	6.88	5.79	5.84
大分県	12.02	17.16	18.83	19.22	16.48	11.29	7.74	6.91	6.71	5.88
宮崎県	11.14	16.07	16.79	17.90	13.55	9.64	8.05	6.26	6.91	5.67
鹿児島県	7.10	12.91	11.44	16.13	10.87	8.88	6.80	5.47	6.22	6.11
沖縄県	6.50	7.80	7.33	8.94	6.39	6.87	5.98	5.87	5.76	5.72
総数	8.96	12.23	14.93	16.15	13.75	10.10	7.93	7.00	6.53	6.15

(注) 赤塗り潰し：第11週までの最大値

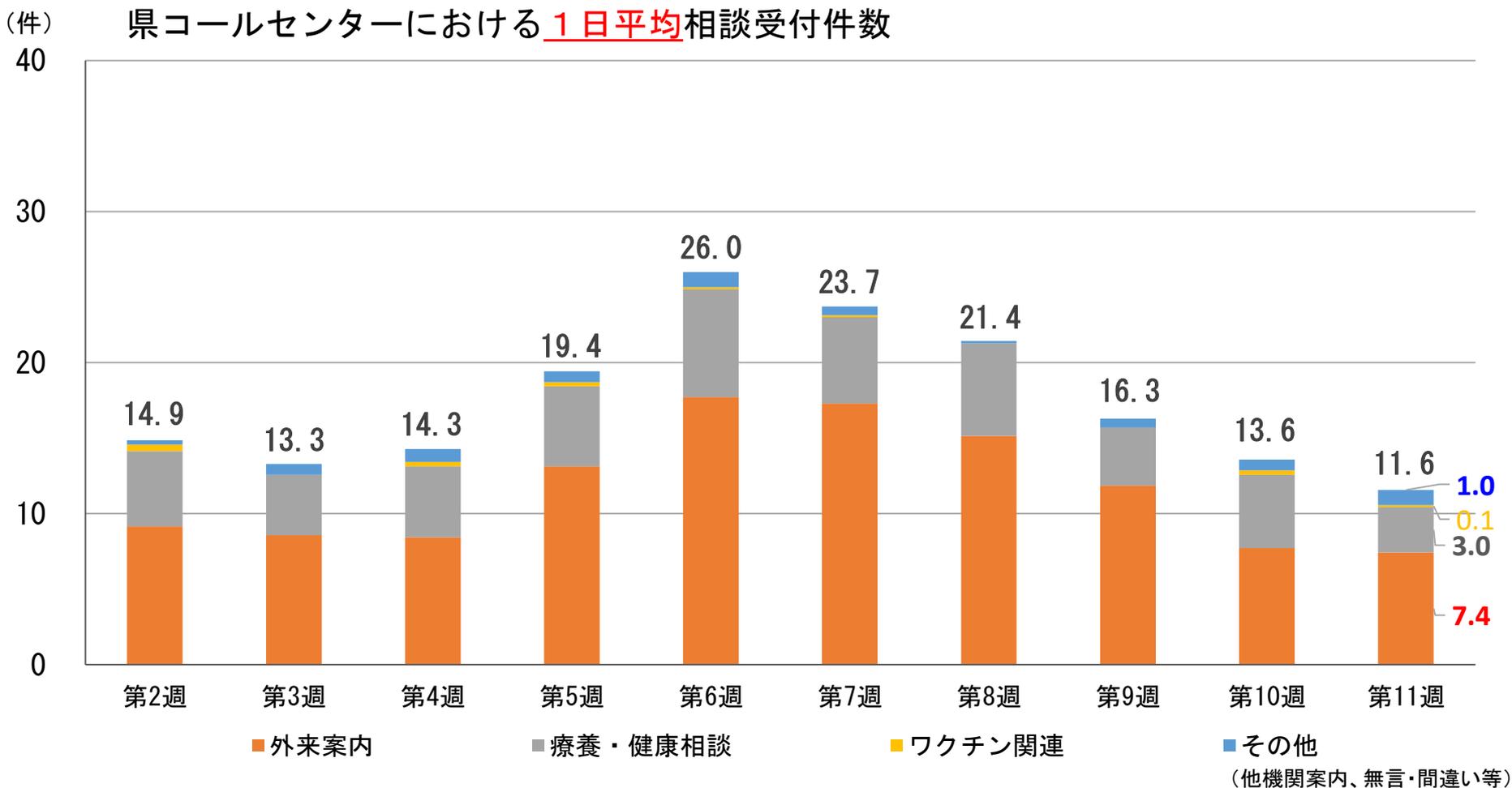
- 青森県では
 - ① 全国で最も遅い第7週に10.90人の最大値。
 - ② その後は10人前後で緩やかに増減を繰り返している。
 - ③ 今冬期の最大値は、昨年夏期の最大値(R5年第34週31.30人)を大きく下回っている。

- 全国では
 - ① 全国平均は第5週で最大値16.15人となり以後毎週減少している。
 - ② 36都道府県で第5週に最大値。
 - ③ 今冬期の全国平均の最大値は、昨年夏期の最大値(令和5年第35週 20.50人)を下回っている。

5 青森県新型コロナウイルス感染症総合電話相談の状況

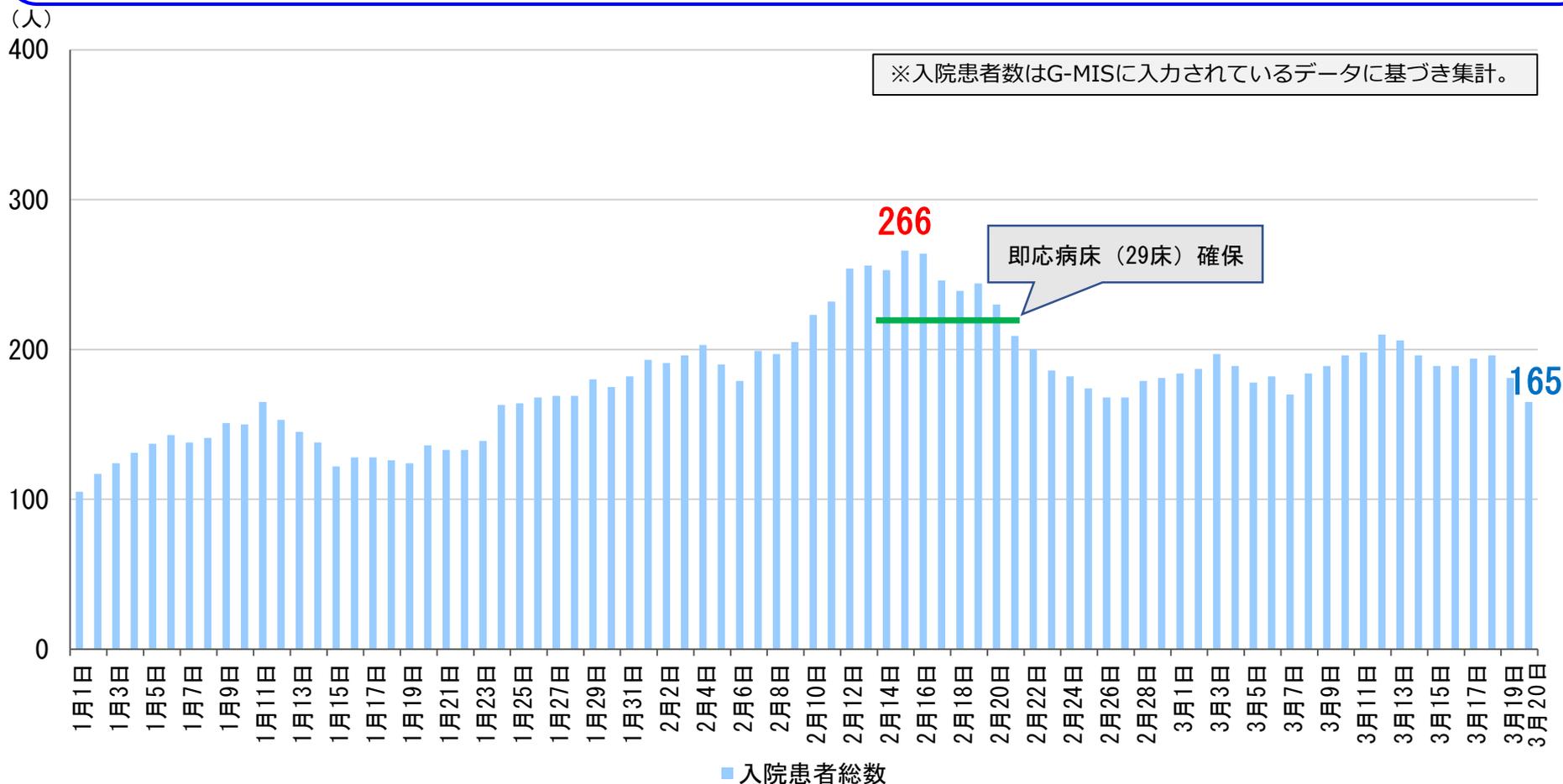
(令和6年第2週(1月8日~14日) ~令和6年第11週(3月11日~17日))

- 第4週以降、相談件数の増加が続いたが、第6週をピークに減少している。
- 直近第11週では、外来受診医療機関の問合せが約6割、療養期間の問合せや療養中の健康相談等が約3割と多く、従来から同様の傾向となっている。



6 入院患者数の状況 (令和6年1月1日～3月20日)

- 2月上旬には増加傾向となり、2月15日に最大266人となった。その後は緩やかな増減を繰り返しつつ、直近の3月20日時点では165人と減少傾向にある。
- 県として即応病床の確保を判断するための基準日(火曜日24時)の入院患者数が2月13日で240人となり、病床確保に係る段階1の基準(227人)を超えたため、2月14日～21日の間、関係医療機関に要請し、中等症Ⅱ以上等患者用即応病床(29床)を確保した。
- これまで同様、入院が必要な患者は入院できている状況にある。



7 入院中の患者の入院ルート

(令和6年第7週(2月18日現在)～第11週(3月17日現在))

<青森県独自調査>

- 院内感染の発生により、コロナ以外で入院中だった方がコロナ入院となるケースが最も多い(3月17日現在104人)。
- 次いで、救急搬送により入院するケース(3月17日現在51人)が多い。
- 行政が入院調整を行ったケースはなく、各医療機関間で自律的な入院調整が行われている。

